

安全データシート

作成日 2016年 12月 28日
改訂日 2025年 4月 1日

1. 化学品及び会社情報

製品名	Color Pritt スティックのり
品番	NS-731 / NS-732 / NS-734 / NS-731-1P / NS-731-3P / NS-732-1P / NS-734-1P / NS-731-5P
コード	29-722 / 29-723 / 29-724 / 29-725 / 29-726 / 29-727 / 29-737 / 29-270
会社名	プラス株式会社
住所	〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-28虎ノ門タワーズオフィス12F
担当部門	CSR本部 品質保証部
緊急連絡電話番号	03-5860-8005
FAX番号	03-5860-8013
E-mail	env_psc@plus.co.jp
整理番号	G07D0106
推奨用途及び 使用上の制限	紙・厚紙・写真・布などを接着するためのスティック状糊

2. 危険有害性の要約

GHS分類	
物理化学的危険性	: 分類できない
健康に対する有害性	: 分類できない
環境に対する有害性	
水生環境有害性 短期（急性）	: 区分3

ラベル要素

絵表示又はシンボル

なし

注意喚起語

なし

危険有害性情報

水生生物に有害

注意書き

【安全対策】

環境への放出を避けること

【応急措置】

なし

【保管】

なし

【廃棄】

廃棄するときは、適用法令、及び製品特性に従い、適切な処理・廃棄施設に内容物／容器を廃棄すること

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分	: 混合物
成分及び含有量	

成分	CAS No.	含有量 (wt%)	官報公示整理番号	PRTR 法
グリセリン	—	10 - 20	—	—
ステアリン酸ナトリウム	—	10 - 20	—	—
ナトリウム p-クロロ-m-クレゾール酸塩	—	0.1 - 0.25	—	—

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所へ移動させ、不快感が続く場合医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合 : 流水とせっけんでよく洗い流すこと。
- 眼に入った場合 : 直ちに流水で数分間注意深く洗うこと。必要な場合は医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。水を 1-2 杯飲ませること。無理に吐かせないこと。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 二酸化炭素、泡、粉末、水噴射、微細な水噴霧
- 使ってはならない消火剤 : 高圧水噴射
- 消火を行う者の特別な : 自給式呼吸器を着用すること。保護具を着用すること。
- 保護具及び予防措置

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、 : 必要なし
- 保護具および緊急措置
- 環境に対する注意事項 : 下水管／地表水／地下水中に捨てないこと。
- 封じ込め及び浄化方法・機材 : 物理的に除去する。
13項に基づいて汚染された製品を廃棄物として処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策事項 : データなし
- 安全取扱注意事項 : 特定の処置は必要ない。
- 接触回避 : データなし
- 保管
- 安全な保管条件 : どんな場合でも直射日光を避け、温度を 50℃以下に保つこと。
霜の降りない場所で保管すること。
- 安全な容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

- 管理濃度
- グリセリン : 日本産業衛生学会 2 mg/m³ (TWA) (その他の無機及び有機粉塵、吸入性粉塵)
日本産業衛生学会 8 mg/m³ (TWA) (その他の無機及び有機粉塵、総粉塵)
ACGIH 10 mg/m³ (TWA) ※参考
3 mg/m³ (TWA) ※参考

許容濃度	: データなし
設備対策	: データなし
保護具	
呼吸器の保護具	: 必要なし
手の保護具	: 皮膚への付着を避けること。
眼、顔面の保護具	: 眼への接触を避けること。
皮膚及び身体の保護具	: 通常の使用では必要ない。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	: 個体
色	: 青色
臭い	: わずかな特異臭
融点／凝固点	: データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲	: 100°C (212° F)
可燃性	: データなし
爆発下限界及び上限界、 可燃限界	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
pH	: 10.50 - 11.50
動粘性率	: データなし
溶解度（水）	: データなし
n-オクタノール、 水分配係数	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度及び／又は相対密度	: 1.00 - 1.20 g/cm ³
相対ガス密度（空気＝1）	: データなし
粒子特性	: データなし
その他の情報	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 意図された目的に使用される場合はなし。
化学的安定性	: 推奨保存状態下では安定している。
危険有害反応可能性	: データなし
避けるべき条件	: 意図された目的に使用される場合はなし。
混触危険物質	: 適切に使用した場合、特になし
危険有害な分解生成物	: データなし

11. 有害性情報

※混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

急性毒性（経口）

グリセリン : ラット LD50 27,200 mg/kg

ステアリン酸ナトリウム : ラット LD50 >5,000 mg/kg

ナトリウムp-クロロ-m : ラット LD50 1,360 mg/kg

クレゾール酸塩

急性毒性（経皮）

グリセリン : モルモット LD50 56,750 mg/kg

ステアリン酸ナトリウム : ウサギ LD50 10,000 mg/kg

ナトリウムp-クロロ-m : ATE 2,500 mg/kg ※専門家の判断

クレゾール酸塩

急性毒性（吸入）

グリセリン : ラット LC50 >2.75 mg/l

試験環境：粉塵及びミスト

ばく露時間：4h

グリセリン : ATE 6.1 mg/l

試験環境：粉塵及びミスト

※専門家の判断

ナトリウムp-クロロ-m : ラット LC50 2.871 mg/l

クレゾール酸塩 試験環境：粉塵及びミスト

ばく露時間：4h

試験方法：OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)

皮膚腐食性・刺激性

グリセリン : ウサギ 刺激性なし

ばく露時間：24h

ナトリウムp-クロロ-m : ウサギ 腐食性あり

クレゾール酸塩 ばく露時間：24h

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性

グリセリン : ウサギ 刺激性なし

試験方法 OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation/Corrosion)

ナトリウムp-クロロ-m : ウサギ 腐食性あり

クレゾール酸塩

呼吸器又は皮膚感作性

ナトリウムp-クロロ-m : モルモット 感作性あり

クレゾール酸塩 テストタイプ：Guinea pig maximisation test

試験方法：OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)

生殖細胞変異原性

グリセリン : 陰性

試験項目/管理経路：bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)

	試験方法 : equivalent or similar to OECD Guideline 471
グリセリン	: 陰性
	試験項目/管理経路 : in vitro mammalian chromosome aberration test
	試験方法 : equivalent or similar to OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
グリセリン	: 陰性
	試験項目/管理経路 : sister chromatid exchange assay in mammalian cells
	試験方法 : equivalent or similar to OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
グリセリン	: 陰性
	試験項目/管理経路 : DNA damage and repair assay, UDS in mammalian cells in vitro
	試験方法 : equivalent or similar to OECD Guideline 482 (Genetic Toxicology: DNA Damage and Repair, Unscheduled DNA Synthesis in Mammalian Cells)
発がん性	
グリセリン	: ラット 発がん性なし
	ばく露経路 : oral : feed
	ばく露時間/処置頻度 : 2y daily
生殖毒性	
グリセリン	: ラット NOAEL P >2,000 mg/kg NOAEL F1 >2,000 mg/kg NOAEL F2 >2,000 mg/kg テストタイプ : two-generation study ばく露経路 : oral : drinking water
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: データなし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	
グリセリン	: ラット NOAEL >8,000 mg/kg ばく露経路 : oral : feed ばく露時間/処置頻度 : 2y daily 試験方法 : equivalent or similar to OECD Guideline 452 (Chronic Toxicity Studies)
誤えん有害性	: データなし

12. 環境影響情報

※混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

生態毒性

毒性 (魚)

グリセリン : LC50 >44,000 mg/l

ばく露時間：96h

種：Pimephales promelas

ステアリン酸ナトリウム：LC50 >100 mg/l

試験方法：OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)

ナトリウムp-クロロ-m：LC50 0.917 mg/l

ークレゾール酸塩

ばく露時間：96h

種：Oncorhynchus mykiss

試験方法：EPA OPP 72-1 (Fish Acute Toxicity Test)

ナトリウムp-クロロ-m：NOEC 0.15 mg/l

ークレゾール酸塩

ばく露時間：28d

種：Oncorhynchus mykiss

試験方法：OECD Guideline 204 (Fish, Prolonged Toxicity Test: 14-day Study)

毒性（ミジンコ）

グリセリン：EC50 >10,000 mg/l

ばく露時間：24h

種：Daphnia magna

試験方法：OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)

ナトリウムp-クロロ-m：EC50 2.29 mg/l

ークレゾール酸塩

ばく露時間：48h

種：Daphnia magna

試験方法：EPA OPP 72-2 (Aquatic Invertebrate Acute Toxicity Test)

水生無脊椎動物に対する慢性毒性

ナトリウムp-クロロ-m：NOEC 0.32 mg/l

ークレゾール酸塩

ばく露時間：21d

種：Daphnia magna

試験方法：OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)

毒性（藻類）

グリセリン：EC50 >10,000 mg/l

種：Scenedesmus quadricauda

試験方法：OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)

グリセリン：EC0 >10,000 mg/l

種：Scenedesmus quadricauda

試験方法：OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)

ステアリン酸ナトリウム：EC50 22 mg/l

ばく露時間：72h

種：Scenedesmus subspicatus (new name:Desmodesmus subspicatus)

試験方法：DIN 38412-09

ステアリン酸ナトリウム：EC0 8.8 mg/l

ばく露時間：72h

種 : *Scenedesmus subspicatus* (new name: *Desmodesmus subspicatus*)

試験方法 : DIN 38412-09

ナトリウムp-クロロ-m : EC50 30.62 mg/l

ークレゾール酸塩 ばく露時間 : 72h

種 : *Desmodesmus subspicatus*

試験方法 : OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)

ナトリウムp-クロロ-m : EC10 13.37 mg/l

ークレゾール酸塩 ばく露時間 : 72h

種 : *Desmodesmus subspicatus*

試験方法 : OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)

微生物に対する毒性

グリセリン : EC0 10,000 mg/l

ばく露時間 : 16h

ステアリン酸ナトリウム : EC0 880 mg/l

ばく露時間 : 30min

ナトリウムp-クロロ-m : EC50 41.4 mg/l

ークレゾール酸塩 ばく露時間 : 3h

種 : activated sludge of a predominantly domestic sewage

試験方法 : OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)

残留性・分解性

グリセリン : 容易に生分解される

分解性 : 90 - 94%

ばく露時間 : 30d

テストタイプ : aerobic

試験方法 : EU Method C.4-E

(Determination of the "Ready" Biodegradability Closed Bottle Test)

ステアリン酸ナトリウム : 容易に生分解される

分解性 : 62 - 63%

ばく露時間 : 30d

テストタイプ : aerobic

試験方法 : OECD Guideline 301 D (Ready Biodegradability: Closed Bottle Test)

ナトリウムp-クロロ-m : 容易に生分解される

ークレゾール酸塩 分解性 : 83%

ばく露時間 : 28d

テストタイプ : aerobic

試験方法 : EU Method C.4-B (Determination of the "Ready" Biodegradability

Modified OECD Screening Test)

生態蓄積性 : データなし

土壤中の移動性

グリセリン : Logpow -1.76
ナトリウムp-クロロ-m : Logpow 2.73
ークレゾール酸塩 温度 : 25°C
試験方法 : OECD Guideline 117
(Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)

オゾン層への有害性 : データなし
PBT及びvPvB評価の結果 : この混合物には、PBTまたはvPvBと評価される物質は含まれていない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 廃棄物や残渣は地方自治体の規則にしたがって廃棄すること。
汚染容器及び包装 : 洗浄不可能なパッケージは、中の製品と同じ方法で処分すること。

14. 輸送上の注意

国際規則

I M D G : 危険物に該当しない。
I A T A : 危険物に該当しない。

国内規則

陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている
運送方法に従う。
海上輸送 : 船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送 : 航空法に定められている運送方法に従う。

15. 適用法令

労働安全衛生法 : 名称等を通知すべき有害物 ステアリン酸ナトリウム
名称等を表示すべき有害物 ステアリン酸ナトリウム
消防法 : 該当しない
毒物及び劇物取締法 : 該当しない
化学物質管理促進法 : 該当しない
(P R T R法)

16. その他の情報

記載内容は安全にご使用頂く為の情報提供であって、保証するものではありません。
また、注意事項は通常の取扱を前提としたものなので、これらを参考にし、自らの責任において用途、用法に適した安全対策・適切な処置の実施をお願い致します。
※本書式は、JIS Z7253 : 2019 要求事項に準じて作成しております。